

プロコンサルタント養成塾

1. プロコンサルタント養成塾の概要

資格取得間もない方、独立志向のある方、独立間もない方、独立後でも基本を改めて取得したい方などを対象としています。開講9年目となる2018年度は、19名の方が受講されました。

中小企業診断士を職業とするために必要なマナー、文章、講演・研修、診断、コンサルティングなどの基本スキルを習得します。講義開講前の時間に中小企業診断士に必要なITの知識・技術を取得するIT講習も開催しています。

2. 2018年度の活動

全体を通じての講師は高澤塾長と昨年度の塾生が再現講師として担当しました。高澤塾長の統括の下、再現講師は高澤塾長が作成されたテキストを使用して、講義を行います。塾生は、プロコン塾修了後も講師として活躍される機会があります。

講義終了後に懇親会を開催し、塾生同士のコミュニケーションを図りました。

【開催】全6回(月1回開催 第4土曜日)

【IT講習】全3回(隔月開催)

【講師】高澤彰・植木 康之・太田 泰嗣・
勝海 やすし・北田健太・古賀 雄子・
古澤 登志美

3. プロコンサルタント養成塾の内容

第1回「心構え、マナー、基礎知識、文章スキル」

プロコンサルタントとしての基本的マナー、顧客開拓事例、考え方、具体的な業務内容を講義しました。基本スキルとしての文章スキルを中心に講義しました。社外講師として元同友館企業診断編集長である宮崎氏をお招きし、「編集者から中小企業診断士に期待する文章スキル」について講義をしていただきました。受講生に課題「文章作成」が課されました。

第2回「文章実習」

各受講生が作成した課題文章の添削、意見交換を行いました。文章作成スキルを磨くとともに、コメントスキルの向上も図りました。宮崎氏に提出課題を添削していただき、編集者視点からの評価をしていただきました。受講生に課題「経歴書作成」が課されました。IT講習の1回目は「WindowsPCの効率的な利用方法、MS Officeを使った資料作成術」について、講義いたしました。

第3回「基礎知識、研修・セミナーのスキル」

中小企業診断士として押さえておきたい施策や補助金申請・経営革新・企業再生・事業計画に関する基礎知識を講義しました。また、研修・セミナーの基本スキルの講義を行いました。受講生に「研修テーマ・ツールの作成」が課されました。

第4回「研修実習」

各受講生が作成した課題の研修の発表と意見交換を行いました。研修・セミナーのスキルを磨くとともにコメントスキルの向上も図りました。IT講習の2回目は「Excel/PowerPointの応用」について、講義を行いました。

第5回「相談対応、診断・コンサルティングスキル」

支援機関などで行われる窓口相談や専門家派遣のポイント、ヒアリングの仕方や課題の把握など相談対応のスキル、コンサルティングツール(運用支援・営業支援など)のスキルを中心に講義をしました。

第6回「診断・コンサルティングスキル」

『儲けてなんぼ!!!「法人営業」実習ノート』と『儲けてなんぼ!!!「そこそこの営業」実習ノート』も使用して講義を行いました。IT講習の第3回目は、「ITを切り口とした企業支援の方向性」の講義を行いました。

4. 2019年度の予定

来年度も今年度同様に開催予定。

5. 参加者の声

私は診断士登録から4年目となりますが、診断士としての基本や心構えを実習の形で復習することを目標に参加しました。受講した結果、単なる復習にとどまらず、履歴書作成や研修実習による自分の強みや弱みを見直せたこと、高澤会長の診断に必要な方法論を学べたこと、そして埼玉県でのつながりを築けたなど、期待以上に得るものがありました。皆様にも受講をお勧めします。

(小林 健了)



講義風景(2018年11月24日)



懇親会にて(2018年11月24日)